

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2015年度第8回(通算第37回)理事会 議事録

1. 開催日時：2016（平成28）年6月19日（日）11：00～15：39（12：13～13：00 休憩）
2. 場 所：「加瀬の貸会議室」2階 第2会議室（横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88）
3. 審議事項および資料
 - 第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
 - 第2号議案（専権等の報告）業務執行報告（総務系）
 - 第3号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系）
 - 第4号議案（専権等の報告）統括会議報告（1）
 - 第5号議案（専権等の報告）統括会議報告（2）
 - 第6号議案（専権等の報告）6/18 事業連絡調整会議開催報告
 - 第7号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について（報告）
 - 第8号議案（専権等の報告）新規事業協力依頼に対する専権発効の件
 - 第9号議案（専権等の報告）第4回東日本復興支援リハビリテーション工学講習会 in 福島
開催報告・会計報告
 - 第10号議案（決議）新入会者の承認について
 - 第11号議案（決議）定款の変更について（1）
 - 第12号議案（決議）定款の変更について（2）
 - 第13号議案（決議）30周年記念事業開催の件
 - 第14号議案（決議）福祉機器コンテスト選考委員の再選出について
 - 第15号議案（決議）社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について
 - 第16号議案（専権等の報告）2015年度予算執行状況について
 - 第17号議案（決議）2016年度予算計画について
 - 第18号議案（決議）CREATe Asia 会議への派遣について
 - 第19号議案（決議）CREATe Asia 会議への派遣費用の支出について
4. 理事総数 14名
出席理事数 13名
 - 会長（代表理事） 繁成剛
 - 理事 岩崎満男、沖川悦三、金井謙介、剣持悟、杉本昌子、高原光恵、
中村俊哉、畠中規、水澤二郎、宮野秀樹、山形茂生、吉田泰三
 - 監事 相川孝訓、赤澤康史
 - 事務局 深野栄子
 - 欠席理事 石濱裕規※ 畠中理事：第3号議案より出席
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の繁成剛が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
 - (2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の水澤二郎と山形茂生の2名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

事務局担当の沖川理事より、2015年度第6回（通算第35回）理事会以降に専権事項とした3月13日～5月19日の計21名（正会員12名、学生会員9名（下半期））の入会が報告され追認で承認された。承認11、非承認0（会長除く）

第2号議案（専権等の報告）業務執行報告（総務系 2015年度第5回）

総務統括担当の水澤理事より、各業務執行理事の業務執行状況（2016年3月20日～2016年6月18日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 総務統括／規則選挙担当

- ・ 総務系理事に対して、理事会・総会担当理事からの指示の元、6/8㍻切として業務執行報告書の提出を求めた（2016年3月20日～6月18日分）。
- ・ 2016年度事業計画、予算案に関する統括会議を開催した（5月20日（土））。

■ 理事会・総会担当

- ・ 2015年度第6回（通算第35回）理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 2015年度第7回（通算第36回）理事会および第8回（通算第37回）開催準備を行った。
- ・ 2016年度社員総会資料の取りまとめを行った。

■ 財務担当

- ・ 財務管理体制について再度検討しながら、財務管理を遂行した。通常の帳簿確認のほか、5月21日（土）に東洋大学にて、2016年度予算編成に関する会議を開催した。定款が定める期日までに予算案の作成を行った。

■ 副会長／事務局担当

- ・ 決算処理に向け、会計計上について会計士さんからの助言提案に従って毎月の会計処理を行った。
- ・ 後援・協賛依頼への承認回答を行った。※後援2件（継続）、協賛1件（継続）、協力2件（継続）、他新規協力依頼への回答送付1件
- ・ 展示会出展における広報活動：バリアフリー2016、第12回新潟福祉機器展（試行出展）において広報活動を行った。
- ・ メールニュースの配信：メールニュースを配信し、会員に情報提供を行った。※3月1件、4月5件、5月3件
- ・ ホームページの運営：会員サービスの一環とし、迅速に情報を掲載した。

■ 広報・渉外担当

- ・ メールニュース配信（8件）、メールニュース新規会員登録（20件）、メールニュース会員登録変更（2件）
- ・ バリアフリー2016ワークショップにおいて『いっしょに考えようや！～24時間の生活と褥そう～』を企画し、ファシリテーターとして参加した。
- ・ 専権伺い、発効により、第7回ロボット大賞への協力として、会員MLを通じてエントリー登録の案内を行った。

第3号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系 2015年度第5回）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況（前回理事会（2016年3月20日）から本理事会前日（2016年6月18日）まで）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ カンファレンス担当

- ・ 第31回リハ工学カンファレンス開催準備：演題登録締切延長対応を行い、120演題の申し込み。5/24実行委員会に参加。交通アクセスの調整。
- ・ 第32回リハ工学カンファレンス開催準備：関西支部打ち合わせに出席。i-CREAtE2017側との打ち合わせ実施と広報の検討。

■ コンテスト担当

- ・ 機器コンテスト選考委員1名辞退により、選出中。

- ・ 一次選考会場の変更と決定（横浜リハ⇒中山福祉機器支援センター）
- ・ 機器開発部門募集締切（応募 25 件）
- 協会誌担当
 - ・ 協会誌 Vol. 31 No. 2 発行と Vol. 31 No. 3、No. 4 発刊に向けた執筆依頼と調整
 - ・ 次期編集委員の募集および選出
 - ・ 協会誌電子化の検討：編集委員へのアンケート実施、バックナンバーの目次整理と保管状況の確認、電子化作業への着手
- 分科会・委員会担当
 - ・ 支部設置方針の見直し並びに規定整備
 - ・ 第4回東日本大震災リハ工学講習会in福島（2016/5/7-8）にて、8SIGから講師派遣を頂き開催した。
 - ・ 法人内SIG移行の4SIGへの、年度内にSIG決算処理、および第3者監査の協力と実施を要請
 - ・ 協力SIGとしての6SIGについては、協会との協力関係を明記した「覚書」の締結に向けた調整を行った。
 - ・ 専門委員会の設置：「災害対策委員会（仮称）」を設置し（2018年6月末まで）、平成28年熊本地震への具体的支援策を検討した。
 - ・ 災害対策委員会で申請した震災ボランティア助成金支給 100 万円（満額）が決定した。
- 企画担当
 - ・ バリアフリー2016出展及び出展社ワークショップの開催（4/21-23）
 - ・ 東日本復興支援に関する講習会の開催（5/7-8@福島テルサ）
 - ・ 全国頸損連との第5回合同シンポジウムについての開催（5/22）
 - ・ 30周年記念事業に関する調整と検討
- 国際担当
 - ・ i-CREAtE2016 へ理事派遣を検討
 - ・ リハ工学カンファレンス(高知)の国際セッション等の企画について検討
- 事業統括
 - ・ 各展示会出展及び調整：BF2016、HCR2016、新潟、高知ほか
 - ・ 理事会関連業務：調整会議招集、業務執行報告取りまとめ、各理事相談対応

第4号議案（専権等の報告）統括会議報告（1）

総務統括担当理事より、5月21日（土）に行われた2016年度事業計画及び予算案に関する統括会議の報告がされた。

日時：2016年5月21日（土）13:00～17:00

場所：東洋大学 朝霞キャンパス 大学院・研究棟 3階 共同研究室

出席者：繁成会長、沖川副会長、金井事業統括、水澤総務統括、吉田財務担当理事、高原総会・理事会担当理事、深野事務局長

第5号議案（専権等の報告）統括会議報告（2）

総務統括担当理事より、前日6月18日に行った調整会議の報告がされた。

日時：2016年6月18日（土）15:00～16:55

場所：「加瀬の貸会議室」 2階 第4会議室

出席者：沖川副会長、金井事業統括理事、水澤総務統括理事、吉田財務担当理事、杉本広報・渉外担当理事

オブザーバー出席：中村企画担当理事、赤澤監事

第6号議案（専権等の報告）6/18 事業連絡調整会議開催報告

事業統括担当の金井理事より、前日6月18日に行った調整会議の報告がされた。

日時：2016年6月18日（土）13:00～14:50

場所：「加瀬の貸会議室」 2階 第4会議室

出席者：沖川副会長、金井事業統括理事、石濱協会誌担当理事、岩崎分科会・専門委員会／協会誌担当理事、剣持カンファレンス担当理事、中村企画担当理事、宮野カンファレンス担当理事

第7号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について（報告）

事務局担当の沖川理事より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼についての報告がされ追認で承認された。

- ・ 2016/03/22 後援 一般社団法人日本作業療法士協会さまより「第50回日本作業療法学会」(2016/9/9～11)
 - ・ 2016/03/22 協賛 ヒューマンインタフェース学会さまより「ヒューマンインタフェースシンポジウム2016」(2016/9/6～9)
 - ・ 2016/05/31 協力 高知福祉機器展実行委員会・生き生きサポートセンターうえるば高知・社会福祉法人高知県社会福祉協議会さまより「第15回高知福祉機器展 バリアフリーフェスティバル2016」(2016/6/24～26)
 - ・ 2016/04/08 協力 日本身体障害者補助犬学会さまより「航空関係者・空港関係者・交通事業者対象補助犬受け入れ&車椅子取扱いセミナー」(2016/5/27)
 - ・ 2016/05/03 後援 一般社団法人ナンフェスさまより「ウォーク&ランフェスタ2016」(2016/9/19)
 - ・ 2016/06/06 後援 日本身体障害者補助犬学会さまより「日本身体障害者補助犬学会第9回学術大会」(2016/10/29～30)
- 承認 12、非承認 0 （会長除く）

第8号議案（専権等の報告）新規事業協力依頼に対する専権発効の件

広報・渉外担当の杉本理事より、新規の後援依頼「第7回ロボット大賞（主催：経済産業省及び一般社団法人日本機械工業連合会 募集期間：2016年4月28日（木）～6月30日（木）表彰式：2016年10月19日（水））の承認について、エントリー登録の協力依頼があり、募集期間に制約があるため、次回理事会を待たず理事会MLにおいて専権伺い、並びに発効を行い、合わせて、会員MLにて情報提供を行った（意見伺い：5/12-16、専権の発効5/17）ことが報告され追認で承認された。

承認 12、非承認 0 （会長除く）

第9号議案（専権等の報告）第4回東日本復興支援リハビリテーション工学講習会 in 福島 開催報告・会計報告

企画担当の中村理事より、協会主催の第4回東日本復興支援リハビリテーション工学講習会 in 福島の開催報告および会計報告がされ、追認で承認された。

承認 12、非承認 0 （会長除く）

開催日時：5月7日（土）～8日（日）

開催場所：福島県福島市 福島テルサ

実施内容：8SIGの協力により開催

特別企画①：「人として専門家として、その時あなたはどうか動く？」清山真琴（南相馬市 作業療法士）

特別企画②：「熊本大震災視察報告」赤澤康史・岩崎満男・吉田泰三（日本リハビリテーション工学協会）

協賛金：企業から協賛金

参加者数：33名

第10号議案（決議）新入会者の承認について

事務局統括担当の沖川理事より、2015年度第6回（通算第35回）理事会以降のメーリングリストによる確認及び承認をおこなった者以降、今回の理事会までの入会者はいなかったが、2016年度入会予約者3名について7月1日付で入会とすることが審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 （会長除く）

第11号議案（決議）定款の変更について（1）

総務統括担当の水澤理事より、定款第46条第2項の変更について提案され変更理由の文言を修正の上、審議の結果、満場一致で承認された。なお、「定款の変更」は社員総会における特別決議事項にあたる（定款第24条第1項6号及び第28条第2項3号）ため、理事会決議後、「社員総会の議事に付すべき事項」として、2016年度定時社員総会議案として扱うこととする（定款第45条第1項1号）。

承認12、非承認0（会長除く）

新（案） 通常理事会は、毎年4回以上開催する。

旧 通常理事会は、毎年5回開催する。

【変更理由】

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」において、理事会開催の回数の規定はなされておらず、業務執行理事の職務の執行の状況の報告義務を定めている。

第九十一条 次に掲げる理事は、理事会設置一般社団法人の業務を執行する。

一 代表理事

二 代表理事以外の理事であって、理事会の決議によって理事会設置一般社団法人の業務を執行する理事として選定されたもの

2 前項各号に掲げる理事は、三箇月に一回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。ただし、定款で毎事業年度に四箇月を超える間隔で二回以上その報告をしなければならない旨を定めた場合は、この限りでない。

これに基づき、定款においては第36条（理事の職務・権限）で次のように規定している。

定款第36条

5 会長および業務執行理事は、毎事業年度毎に4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

理事会開催においては、安定した組織運営を遂行する上で、その回数を減らすというものではなく、必要であれば5回、6回の理事会開催もありうるところではあるが、より法的に馴染んだ規定とし、また、こうすることで、財務報告等についても4半期毎の報告が基本となり、事業執行状況も把握しやすくなると判断した。

第12号議案（決議）定款の変更について（2）

総務統括担当の水澤理事より、定款第59条第2項の変更について提案され審議の結果、満場一致で承認された。なお、「定款の変更」は社員総会における特別決議事項にあたる（定款第24条第1項6号及び第28条第2項3号）ため、理事会決議後、「社員総会の議事に付すべき事項」として、2016年度定時社員総会議案として扱うこととする（定款第45条第1項1号）。

承認12、非承認0（会長除く）

新（案） 毎事業年度の開始の日の前日までに会長が作成し

旧 毎事業年度の開始の日の前日までの会長が作成し

モデル定款や他団体の定款を見ても修正すべき字句であることは確認。

※（定款の変更）第61条

この定款は、社員総会において、社員総数の半数以上であって、社員総数の議決権の3分の2以上に当たる多数の決議をもって変更することができる。

2 前項の変更を行った場合は、遅滞なく行政庁に届け出なければならない。

第13号議案（決議）30周年記念事業開催の件

企画担当の中村理事より、日本リハビリテーション工学協会が30周年を迎えるにあたり、30周年記念事業とし、30周年記念式典をリハ工学カンファレンス in 高知の会期にあわせ、開催する予定であり、

理事長・会長経験者及び10年以上にわたり協会役員（理事・監事）を努めていただいた方に対し、感謝状の贈呈準備中であるが、併せてこれまで協会事業運営に多大な貢献を頂いた企業に対しても感謝状贈呈を行いたいとの提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第14号議案（決議）福祉機器コンテスト選考委員の再選出について

コンテスト担当の山形理事より、福祉機器コンテスト2016の選考委員1名から業務多忙でスケジュール調整が難しいとのことで選考委員辞退の申し出が4月にあり、このことを受け、選考委員の再選出の作業を行ってきたが現在決定していない状況であり、7月9日の一次選考会を実施するには次回理事会承認では間に合わないため、選考委員の再選出については担当理事に一任し、委員承諾後にメールおよび次回理事会にて事後報告させていただきたいとの提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

第15号議案（決議）社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

総会・理事会担当の高原理事より、定時社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について提案され、満場一致で承認された。

承認12、非承認0（会長除く）

1) 定時社員総会の日時及び場所

日時：2016年8月27日（土）12：20～13：20

場所：高知県立ふくし交流プラザ 2階大ホール（第一会場）（高知県高知市朝倉茂375-1）

2) 議事に付すべき事項

第1号議案 2015年度事業報告（案）

第2号議案 2015年度決算報告（案）/監査報告

第3号議案 定款の変更

第4号議案 2016年度事業計画（案）

第5号議案 2016年度収支予算計画（案）

第16号議案（専権等の報告）2015年度予算執行状況について

財務担当の吉田理事より、2015年度予算執行状況について参考資料のとおり中間報告がされた。

第17号議案（専権等の報告）2016年度予算計画について

財務担当の吉田理事より、定款に基づき2016年度の予算計画に関し、参考資料のとおり、報告された。

第18号議案（決議）CREATe Asia会議への派遣について

国際担当の畠中理事より、昨夏当協会が加盟したCREATe Asiaの主催する学会i-CREATe2016が本年7月25日（月）から28日（木）までタイ・バンコクにて開催され、会期中に開催されるCREATe Asia会議に当協会の担当としてカンファレンス担当の剣持理事を派遣することが前回理事会で承認されたが、CREATe Asiaの運営について話し合う会議が併催となったため今回提案したが、審議事項ではなく報告事項とした。

提案理由

- ① 昨年加盟したCREATe Asiaの運営について話し合う会議がi-CREATe2016の会期中に開催されるので、加盟国として国際連携の観点から代表を派遣したいが、今回、日程の都合などから、国際連携推進委員会のメンバーは参加できない。
- ② 来年のi-CREATe2017とリハ工学カンファレンスが併催となるため、i-CREATeの情報収集が必要だと思われるのでカンファレンス担当理事を派遣するのが適当と考えられる。RESJAの代表としての参加であれば、参加費（700USD）の免除がある。

よって、当協会として理事の派遣と必要な所属先への依頼状等の準備を進めるべきであると提案する。

第19号議案（決議）CREATe Asia 会議への派遣費用の支出について

国際担当の畠中理事より、別途提案しているように、i-CREATe2016 会期中に開催される CREATe Asia 会議に加盟団体の代表として当協会から理事を派遣したく、その際の派遣費用（航空運賃および宿泊費）の支出について、通例は、すでに発表をエントリーしており、費用を別に確保できる理事、監事等を派遣しているが、今回該当者がおらず、その必要性を鑑み、派遣費用の支出について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 （会長除く）

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2015（平成 27）年度第 8 回（通算第 37 回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（15 時 39 分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2016 年 6 月 19 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成 27 年度第 8 回理事会

議 長 繁成 剛

議事録署名人 水澤二郎

議事録署名人 山形茂生